

広島県商工労働局所管公募型プロポーザル方式等選定委員会（産業振興施策）
（カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業企画運営業務）
議事要旨

広島県商工労働局所管公募型プロポーザル方式等選定委員会（産業振興施策）

カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業企画運営業務公募型プロポーザルについて次のとおり審査した。

1 審査基準に係る審査

(1) 会議の概要

開催日時	令和8年1月29日（木）
開催方法	持ち回り
出席委員名	委員長 出射 太（広島県商工労働局自動車・新産業課長） 委員 岡崎 俊実（公益財団法人ひろしま産業振興機構 常務理事） 畠 正和（広島県商工労働局環境・エネルギー産業課長） 和田 貴博（広島県商工労働局経営革新課担当課長（機動的経済支援）） 河村 敏成（広島県環境県民局環境政策課長）
議題	カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業企画運営業務公募型プロポーザルの審査基準の審査
担当部署	広島県商工労働局自動車・新産業課 自動車・新産業支援グループ

(2) 議事要旨

令和8年4月13日（月）に開催する「カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業企画運営業務公募型プロポーザル審査会」において、提案者からの提案内容の審査を行う上での基準について協議を実施。

審査の結果、案の通り議決。

2 プロポーザル審査会

(1) 会議の概要

開催日時	令和8年4月13日(月) 9:50~11:30
開催場所	県庁東館7階 商工相談室及びWEB(ZOOM)
開催方法	県庁東館7階商工相談室及びWEB(ZOOM)
出席委員名	委員長 出射 太(広島県商工労働局自動車・新産業課長) 委員 篠田 雅史(公益財団法人ひろしま産業振興機構 常務理事) 島 正和(広島県商工労働局環境・エネルギー産業課長) 和田 貴博(広島県商工労働局経営革新課担当課長(機動的経済支援)) 秋山日登美(広島県環境県民局環境政策課長)
応募事業者 (順不同)	・合同会社デロイトトーマツ ・株式会社電通西日本広島支社、株式会社電通総研広島支社、株式会社電通、株式会社中国新聞社
議題	カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業企画運営業務公募型プロポーザルの審査
担当部署	広島県商工労働局自動車・新産業課 自動車・新産業支援グループ

(2) 議事要旨

○ 審査基準及び結果等

本県はカーボンニュートラルへ向けたものづくり産業に係る支援に取り組んでおり、令和8年度は「戦略検討」「ワークショップ・勉強会などコミュニティ形成に向けた取組・モデル化創出実証」「ポータルサイト掲載のコンテンツ作成」「令和9年度以降の運営計画等の策定」を一体的に行う企業支援を実施するという観点から、応募事業者から提出された事業提案書やプレゼンテーションなどの提案内容について、以下の基準(提案者の優位性、業務の実施体制、具体的な企画内容、全体設計)を評価項目とし審査を行った。その審査結果は次表のとおりであり、最優秀提案者として株式会社電通西日本広島支社、株式会社電通総研広島支社、株式会社電通、株式会社中国新聞社を選定した。

各提案者に対する
意見

【合同会社デロイトトーマツ】

- ・類似業務の受託実績も十分であり、多様なノウハウ・経験を持つ人員配置になっている点や自動車業界等の分析を的確に行った上で工夫ある提案をしている点は評価するものの、実効性の部分で不安があり、目標とする企業数の確保や想定どおりの成果が得られるかについては疑問が残る。
- ・自動車産業は縦と横のつながりが深いのが、それをつないでサプライチェーン全体を強固にしていく取組が弱い。
- ・テーマ設置については時機を得ており効果的と思われるが、ワークショップの参加企業・学生の確保などに関する定量的な記載が弱く、実効性について不安がある。
- ・地元大手の金融機関や大学を巻き込むなど、取組の面的な拡大が期待できる手法である点は評価する。一方で、その実効性の確保について、もう少し具体的な論拠などを示していただきたいかった。
- ・先行事例の創出について、やや具体性に欠けており、事業実施の効果は未知数である。

【株式会社電通西日本広島支社、株式会社電通総研広島支社、株式会社電通、株式会社中国新聞社】

- ・これまでの受託実績等から堅実な業務運営が期待できる。また、県内 OEM や主要 Tier 1 との協力関係を構築し、現時点で新たな支援対象企業を具体的に特定していることから、ある程度、実効性の担保が図られているものと評価。
- ・自動車サプライヤーTier 1、Tier 2 を巻き込み、LCA の観点で CN に取り込もうとしており、また Tier 2 については単なる CO2 削減ではなく、コスト削減の先に CN があることを理解させていこうとしており、一過性ではなく永続性にもつながる。
- ・戦略検討、ワークショップ提案内容など、県内自動車産業の課題を踏まえた的確な提案内容となっており、安定感のある業務実施が期待できる。
- ・これまでの実績に基づき、県内 OEM や主要サプライヤーと連携しながら、具体的なプロセスの提示による実効性の高い内容の提案がなされている。
- ・ワークショップ等がより具体的に計画されており、企業と連携した集客を図られることから、効果的かつ円滑な事業実施が期待できる。

公募型プロポーザル結果一覧

業務名 (又は調達物品の名称、規格及び数量)		カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業企画運営業務	
業務場所 (又は納入場所)		広島県内	
履行期間 (又は納入期限)		契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日まで	
公募型 プロポーザル 結果	商号又は名称	総合値	選定結果
	01 合同会社デロイトトーマツ	331	
	02 株式会社電通西日本広島支社、株式会社電通総研広島支社、株式会社電通、株式会社中国新聞社	398	◎

※ 公募型プロポーザル参加者の「評価基準に基づく評価項目別の総合値」(別記様式第 6 号の 2)を作成し添付すること。

※ 「選定結果」欄は、決定された者の欄に◎を記載すること。

評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価項目		配点	参加者別評価値	
			01	02
1	【Ⅰ 提案者の優位性】 ・類似業務に関する実績等 ・本業務に携わる者に関する実績等	40	34	34
2	【Ⅱ 業務の実施体制】 ・業務の実施体制及びスケジュール	20	14	17
3	【Ⅲ 具体的な企画内容】 戦略検討 ・戦略検討の進め方	100	69	81
4	【Ⅲ 具体的な企画内容】 ワークショップ・勉強会などコミュニティ形成に向けた取組・ モデル化創出実証 ・テーマ設定、運営方法、成果水準 等	200	126	166
5	【Ⅲ 具体的な企画内容】 ポータルサイト掲載のコンテンツ作成 ・コンテンツ内容 ・情報の収集・蓄積	40	26	28
6	【Ⅲ 具体的な企画内容】 令和9年度以降の運営計画等の策定 ・検討手法	80	50	60
7	【Ⅳ 全体設計】 ・予算及び経費内訳	20	12	12
総合値（委員全員の評価値の合計）		500	331	398

※ 別記様式第6号の1に添付すること。

※ 「評価項目」の「配点」欄には、あらかじめ公表した各評価項目の配点に委員数を乗じた数値を記載し、「参加者別評価値」欄には、各委員の評価値の合計値を記載すること。

※ 「総合値（委員全員の評価値の合計）」の「配点」欄には、配点の合計を記載し、「参加者別評価値」欄には、参加者別評価値の合計値を記載すること。